

令和8年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

令和7年11月7日

上場会社名 株式会社ナガホリ 上場取引所 東
コード番号 8139 URL https://www.nagahori.co.jp
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 長堀 慶太
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 吾郷 雅文 TEL 03-3832-8266
半期報告書提出予定日 令和7年11月14日 配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 令和8年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（令和7年4月1日～令和7年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
8年3月期中間期	12,546	12.2	449	32.2	385	24.0	211	52.3
7年3月期中間期	11,177	6.0	339	△20.8	310	△27.2	139	△27.7

(注) 包括利益 8年3月期中間期 287百万円 (85.9%) 7年3月期中間期 154百万円 (△45.0%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
8年3月期中間期	13.82	—
7年3月期中間期	9.07	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
8年3月期中間期	28,578	13,133	46.0	856.44
7年3月期	26,243	12,999	49.5	847.71

(参考) 自己資本 8年3月期中間期 13,133百万円 7年3月期 12,999百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
7年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
8年3月期	—	0.00			
8年3月期（予想）			—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 令和8年3月期の連結業績予想（令和7年4月1日～令和8年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,000	4.8	950	31.4	770	18.3	400	△1.6	26.08

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：有
新規 1社 (社名) 株式会社 翔 、 除外 1社 (社名) -

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

8年3月期中間期	16,773,376株	7年3月期	16,773,376株
----------	-------------	-------	-------------

② 期末自己株式数

8年3月期中間期	1,438,333株	7年3月期	1,438,307株
----------	------------	-------	------------

③ 期中平均株式数 (中間期)

8年3月期中間期	15,335,065株	7年3月期中間期	15,335,069株
----------	-------------	----------	-------------

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
中間連結損益計算書	5
中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間における我が国経済は、賃金上昇や各種政策の効果により緩やかな景気回復が続いております。しかしながら、物価高が継続していることによる個人消費の低迷へのリスクや、米国の通商政策、中東情勢の緊迫化の影響も懸念されるなど、依然として先行き不透明な状況が続いております。

ジュエリー業界におきましては、インバウンド需要が落ち着く一方で高額商品需要も見られ、金地金価格の上昇が続くなか地金製品が好調に推移するなどの動向が見られました。一方で、製品価格の上昇や世界の政治経済動向がジュエリー商品に与える影響など、先行き不透明な状況が続いております。

このような環境の下、当社グループは、富裕層マーケットをコアとする販売チャネルや商品ブランドに重点的に経営資源を投下する「選択と集中」の方針のもと、自社催事や顧客催事等の販売活動に取り組みました。また、前期3月に店舗を開設した海外の有力ブランドによる商品力強化、財務の安定のため当座貸越等の契約締結を図り、販売増につながる商品仕入や自社ブランドの雑誌及びSNSでの広告等により販売強化を図りました。一方で、金価格高騰の中、地金製品販売がグループ各社で増加し、グループ内製造の増大につながりました。さらに、海外販売網の拡大や小売店舗販売などグループ各社において積極的に取り組みました。

その結果、当中間連結会計期間の売上高は125億46百万円(前年同期比12.2%増)、営業利益4億49百万円(同32.2%増)、経常利益3億85百万円(同24.0%増)となりましたが、リ・ジェネレーション株式会社その他の複数の株主らが、ほぼ同時期に当社株式を急速かつ大量に買い集めている状況に関連する株主対応等に係るアドバイザー費用22百万円を特別損失に計上したこと等により、親会社株主に帰属する中間純利益2億11百万円(同52.3%増)となりました。

セグメントごとの経営成績は以下のとおりであります。

宝飾事業の売上高は124億68百万円(前年同期比12.2%増)、セグメント利益は4億4百万円(同36.3%増)、貸ビル事業の売上高(外部顧客)は50百万円(同36.0%増)、セグメント利益は30百万円(同10.3%増)、太陽光発電事業の売上高は26百万円(同4.2%減)、セグメント利益は14百万円(同6.8%減)となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

(資産)

当中間連結会計期間末の総資産は285億78百万円となり、前連結会計年度末に比べ23億35百万円の増加となりました。

流動資産は202億99百万円となり、前連結会計年度末に比べ12億67百万円の増加となりました。これは主に商品及び製品が7億66百万円及び原材料及び貯蔵品が5億69百万円それぞれ増加したことによります。

固定資産は82億79百万円となり、前連結会計年度末に比べ10億67百万円の増加となりました。これは主に有形固定資産が7億31百万円及び無形固定資産が1億74百万円それぞれ増加したことによります。

(負債)

負債は154億45百万円となり、前連結会計年度末に比べ22億1百万円の増加となりました。

流動負債は139億12百万円となり、前連結会計年度末に比べ19億12百万円の増加となりました。これは主に支払手形及び買掛金が1億24百万円及び短期借入金が18億円それぞれ増加したことによります。

固定負債は15億33百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億89百万円の増加となりました。これは主に長期借入金が39百万円増加したことによります。

(純資産)

純資産は131億33百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億33百万円の増加となりました。これは主に親会社株主に帰属する中間純利益2億11百万円及び剰余金の配当1億53百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

令和8年3月期通期の連結業績予想につきましては、令和7年11月5日公表の業績予想の通りであります。詳細につきましては、令和7年11月5日発表の「令和8年3月期第2四半期(累計)及び通期の連結業績予想の上方修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (令和7年3月31日)	当中間連結会計期間 (令和7年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,287,813	2,167,262
受取手形及び売掛金	3,479,916	3,450,653
商品及び製品	11,062,000	11,828,696
仕掛品	410,152	524,462
原材料及び貯蔵品	1,432,861	2,001,991
その他	369,583	337,017
貸倒引当金	△10,433	△10,431
流動資産合計	19,031,894	20,299,651
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,316,481	1,433,436
機械装置及び運搬具(純額)	133,015	132,267
土地	3,276,198	3,864,561
その他(純額)	260,941	287,396
有形固定資産合計	4,986,638	5,717,661
無形固定資産	57,128	231,935
投資その他の資産		
投資有価証券	1,345,782	1,482,159
長期貸付金	19,041	18,841
繰延税金資産	127,844	136,518
その他	866,951	883,305
貸倒引当金	△191,615	△191,085
投資その他の資産合計	2,168,004	2,329,739
固定資産合計	7,211,771	8,279,335
資産合計	26,243,665	28,578,987

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和7年3月31日)	当中間連結会計期間 (令和7年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	811,732	936,082
短期借入金	10,170,000	11,970,000
1年内返済予定の長期借入金	102,166	85,648
未払法人税等	124,596	222,215
賞与引当金	93,433	98,581
役員賞与引当金	7,450	4,254
その他	690,495	595,312
流動負債合計	11,999,874	13,912,095
固定負債		
長期借入金	129,706	169,680
退職給付に係る負債	580,785	602,801
役員退職慰労引当金	189,222	202,119
繰延税金負債	122,607	163,814
再評価に係る繰延税金負債	50,276	50,276
その他	171,492	344,602
固定負債合計	1,244,092	1,533,295
負債合計	13,243,967	15,445,390
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,323,965	5,323,965
資本剰余金	6,275,173	6,275,173
利益剰余金	2,298,669	2,357,221
自己株式	△481,909	△481,953
株主資本合計	13,415,899	13,474,407
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	266,376	355,902
土地再評価差額金	△713,632	△713,632
為替換算調整勘定	31,054	16,919
その他の包括利益累計額合計	△416,201	△340,810
純資産合計	12,999,698	13,133,596
負債純資産合計	26,243,665	28,578,987

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 令和6年4月1日 至 令和6年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 令和7年4月1日 至 令和7年9月30日)
売上高	11,177,839	12,546,195
売上原価	8,392,159	9,393,191
売上総利益	2,785,680	3,153,003
販売費及び一般管理費	2,445,713	2,703,630
営業利益	339,967	449,372
営業外収益		
受取利息	103	600
受取配当金	14,049	14,196
投資事業組合運用益	5,926	6,103
保険返戻金	4,492	1,799
その他	9,332	7,105
営業外収益合計	33,904	29,805
営業外費用		
支払利息	51,864	80,667
為替差損	5,350	1,219
その他	5,902	12,109
営業外費用合計	63,117	93,995
経常利益	310,753	385,182
特別利益		
投資有価証券売却益	—	4,275
特別利益合計	—	4,275
特別損失		
固定資産処分損	—	480
アドバイザー費用	84,103	22,936
特別損失合計	84,103	23,417
税金等調整前中間純利益	226,650	366,039
法人税、住民税及び事業税	83,583	158,326
法人税等調整額	3,928	△4,189
法人税等合計	87,511	154,136
中間純利益	139,138	211,902
親会社株主に帰属する中間純利益	139,138	211,902

(中間連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 令和6年4月1日 至 令和6年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 令和7年4月1日 至 令和7年9月30日)
中間純利益	139,138	211,902
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	470	89,525
為替換算調整勘定	14,972	△14,134
その他の包括利益合計	15,443	75,390
中間包括利益	154,581	287,293
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	154,581	287,293
非支配株主に係る中間包括利益	—	—

(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自令和6年4月1日 至令和6年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	中間連結 損益計算書 計上額
	宝飾事業	貸ビル事業	太陽光発電 事業	計		
売上高						
一時点で移転される財	11,112,455	—	—	11,112,455	—	11,112,455
一定の期間にわたり移 転される財	—	—	27,970	27,970	—	27,970
顧客との契約から生じ る収益	11,112,455	—	27,970	11,140,426	—	11,140,426
その他の収益	—	37,413	—	37,413	—	37,413
外部顧客への売上高	11,112,455	37,413	27,970	11,177,839	—	11,177,839
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	6,294	—	6,294	△6,294	—
計	11,112,455	43,707	27,970	11,184,134	△6,294	11,177,839
セグメント利益	296,752	27,710	15,504	339,967	—	339,967

(注) セグメント利益の合計額は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当中間連結会計期間(自令和7年4月1日 至令和7年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	中間連結 損益計算書 計上額
	宝飾事業	貸ビル事業	太陽光発電 事業	計		
売上高						
一時点で移転される財	12,468,499	—	—	12,468,499	—	12,468,499
一定の期間にわたり移 転される財	—	—	26,796	26,796	—	26,796
顧客との契約から生じ る収益	12,468,499	—	26,796	12,495,296	—	12,495,296
その他の収益	—	50,899	—	50,899	—	50,899
外部顧客への売上高	12,468,499	50,899	26,796	12,546,195	—	12,546,195
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	5,454	—	5,454	△5,454	—
計	12,468,499	56,353	26,796	12,551,649	△5,454	12,546,195
セグメント利益	404,366	30,556	14,449	449,372	—	449,372

(注) セグメント利益の合計額は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。